

札幌医科大学附属病院地下2階主電気室電力需給仕様書

札幌医科大学大学施設及び附属病院施設の電力需給については、契約書に定めるほか、この仕様書の定めるところによる。

1 概要

- (1) 需要場所（受電地点） 札幌医科大学附属病院地下2階主電気室
- (2) 住所 札幌市中央区南1条西16丁目
- (3) 業種及び用途 大学施設及び大学附属病院施設

2 仕様

(1) 電力供給条件

- ア 受電方式 交流3相3線式3回線スポットネットワーク方式
- イ 標準電圧 30,000V
- ウ 計量電圧 6,000V
- エ 標準周波数 50Hz
- オ 受電施設の総容量 7,500kVA
- カ 非常用自家発電設備 あり

(2) 年間予想使用電力量及び契約電力

- ア 年間予想使用電力量は28,355,000kWhである。
これは、令和7年10月から令和8年9月までの使用見込み電力量である。したがって、実際の電気使用時には電力量の増減がある。
- イ 契約電力 5,600kW
- ウ 力率85%以上で、100%を目途に運用をしている。月別の力率は実測値によるものとする。
- エ 損失率は、新電力会社が契約の相手方となったときは、北海道電力株式会社電力託送センターと「使用電力量等に関する協定」を締結する必要がある。

(3) 契約期間の電力消費計画

月	使用電力量 (kWh)
10月	2,233,000
11月	2,211,000
12月	2,443,000
1月	2,411,000
2月	2,200,000
3月	2,355,000
4月	2,116,000
5月	2,239,000
6月	2,343,000
7月	2,657,000
8月	2,747,000
9月	2,400,000
計	28,355,000

(4) 開始日及び使用期間

令和7年10月1日午前0時から令和8年10月1日午前0時まで

(5) 需給地点

札幌医科大学の受電室内に施設した札幌医科大学の断路器電源側接続点

(6) 保安上責任分界点

需給地点に同じ

(7) 計量地点

札幌医科大学が設置した受電用変圧器の二次側端子

(8) 工作物の財産分界点

受給地点に同じ。ただし、計量地点に供給者が設置した計量装置等は供給者の所有または管理責任物とする。

3 その他

(1) その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、電力供給者と需給者の協議のうえ定めるものとする。

(2) 料金その他の計算する場合の単位及びその端数処理は次のとおりとする。

ア 使用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

イ 力率の単位は、1パーセントとし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入する。

ウ 料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下を切り捨てる。